

平成28年10月17日

東京のタクシー初乗り運賃については、初乗り距離を短くして額を引き下げるといった内容の申請がなされており、現在、運賃改定手続を進めています。このような見直しを図ることにより、訪日外国人の観光需要や高齢者等の日常生活需要の喚起等の効果が期待されます。

今般、初乗り運賃引下げについて広く周知を図るとともに、短距離のタクシー需要の顕在化について検証するための実証実験を行いました。

## 1. 実証実験の概要

○期 間：平成28年8月5日（金）～平成28年9月15日（木）

○場 所：新橋駅東口（8／5～9／15）、浅草駅前（8／5～8／18）、新宿駅東口（8／19～9／1）、東大病院前（9／2～9／15）の4カ所のタクシー乗り場

○車両数：実証実験参加事業者23社から40両

○実施運賃

初乗り運賃：1.059kmまで 410円

加算運賃：237mごと 80円

※現在の運賃

初乗運賃：2.0km 730円

加算運賃：280m 90円

○調査方法

実証実験の利用者に対して、タクシー利用の実態や実証実験参加に係る感想等について、アンケートを実施

## 2. 実証実験結果（概要）

○全運送回数：合計15,071回

（新橋9,830回、浅草1,036回、新宿1,858回、東大病院2,347回）

○アンケート回答者数：合計10,368回（日本人10,201人、外国人167人）

○主なアンケート結果：

- ・日本人利用者の約6割が、410円タクシーになれば利用回数が増えるという回答した。
- ・回答結果を平均すると、410円タクシーの導入により、タクシーの利用回数が月4.8回から月7.0回、約46%増加するとの結果が得られた。
- ・また、外国人利用者の約8割が、410円タクシーは「安価」又は「適当」と回答した。

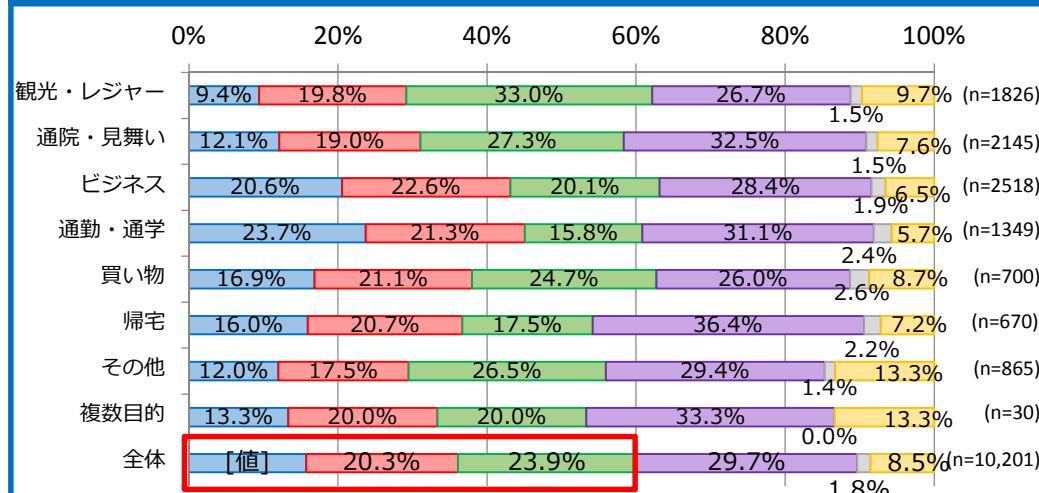
# タクシー初乗り410円の実証実験結果

○主なアンケート結果【回答者数10,368人（日本人回答者10,201人、外国人回答者167人）】

- 日本人利用者の約6割が、410円タクシーになれば利用回数が増えると回答した。
- 回答結果を平均すると、410円タクシーの導入により、タクシーの利用回数が月4.8回から月7.0回、約46%増加するとの結果が得られた。
- また、外国人利用者の約8割が、410円タクシーは「安価」又は「適当」と回答した。

## 410円タクシーに関する利用意向調査（目的別）

※日本人（回答者10,201人）

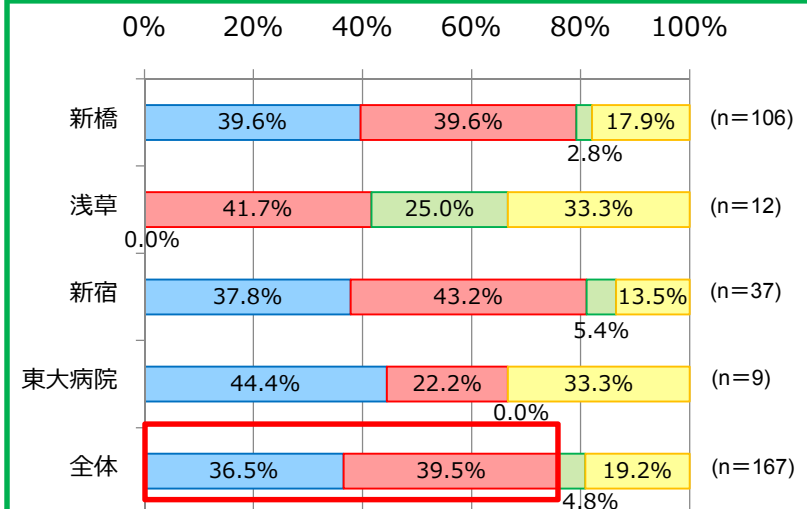


日本人の約6割が、利用回数が増えると回答

■ 6回以上増える
 ■ 月に3～5回程度増える
 ■ 月に1～2回程度増える
 ■ ほとんど変わらないと思う
 ■ 月に1回以上減る
 ■ 不明

## 410円タクシーに関する価値観調査

※外国人（回答者167人）



外国人の約8割が、「安価」又は「適当」と回答

■ 安価
 ■ 適当
 ■ 高価
 ■ 不明

## 410円タクシー導入による利用回数の増加 ※日本人（回答者10,201人）

| 現在<br>平均利用回数 | 410円タクシーによる<br>平均利用増加数 | 410円タクシー導入後<br>平均利用回数 |
|--------------|------------------------|-----------------------|
| 4.8 回/月      | +2.2回/月 (+45.8%)       | 7.0回/月                |